

## シリーズパソコン周辺機器 ⑩

## 「ビデオカード」

宮杉 浩

皆さんはパソコンを購入する際どこにポイントを置きますか？ノートパソコンを選ぶかデスクトップパソコンを選ぶか、予算やデザインそして性能、着眼点は人それぞれかと思いますが、性能にこだわるデスクトップ派の方にはCPU、メモリ、ハードディスク（HDD）の容量に加えて着眼して欲しいのが今回紹介するビデオカードです。

ビデオカード（グラフィックカードやビデオボードなど様々な呼ばれ方をしています）とは、パソコンの内部で映像信号の出力と入力をパソコンの本体メモリと独立して行う機能を持ったカード（電子基板）のことです。ICチップとメモリを装備しているので、本体メモリに負担をかけることなく、より高解像度の映像出力を可能にし、高負荷がかかる3Dなどの立体画像再生にその性能を大いに発揮します。もちろんパソコン本体の基盤（マザーボード）にはグラフィックチップが内蔵されていてその性能も年々向上しているのですが、複雑なCG（コンピュータグラフィック）の再生・編集処理を行うと本体メモリに過大な負荷をかけてしまいCGを駆使した映像ソフトやゲームソフトを十分に楽しめないといった事が起きたりします。しかしビデオカードを搭載したパソコンであればそういったトラブルに見舞われる事無く、それらのソフトを楽しむことができます。

近年のデスクトップパソコンにはマルチメディア展開に対応するようにビデオカード内蔵のタイプが多く販売されるようになってきました。ビデオカード単体もその性能によって様々なものが販売されていて、自作パソコンを楽しむ方にとって非常に重要なアイテムとなっています。ちなみにノートパソコンにはもともとメモリやハードディスクの増設が一般の方には難解なものになっている構造の関係上ビデオカードはなく、通常搭載のグラフィックチップしかありません。ですので、CGを駆使したメディアを楽しみたい方はデスクトップパソコンの購入をお勧めします。ビデオカードを搭載しているデスクトップパソコンのカタログにはCPU、メモリ、HDDのスペックと合わせて必ず記載されていますので、映像にこだわりたい方は必ずチェックしましょう。ATI RADEONやNVIDIA GeForceといったビデオカードを搭載した機体は普通の機体よりやや高価ですが、より多様なパソコン生活が楽しめることと思います。

今回紹介したビデオカードはパソコンを文章作成や表計算などの用途で使用する分にはあまり関係のない装置です。ただテレビやDVDの鑑賞、家庭用ゲーム機並みのCGを駆使したパソコン用ゲームソフトの登場など、パソコンの使い方は日々幅広い展開を見せています。これらマルチメディア展開するパソコンにとって不可欠なビデオカードの存在を是非覚えておいていただければと思います。

みやすぎ ひろし（係長補佐・管理運営課）